i プラザうえだ（市民ICT推進センター）

問　☎71・7591（木曜日休館）　誰もがICTを楽しく学べる施設です。ぜひお越しください。

はじめてのスマートフォン体験講座

【日時】12月18日㈮ 13:30～15:30
【内容】スマホの特徴や基本操作、マップやカメラ、ショートメッセージの使い方、音声アシスタント機能について学びます。
【講師】ソフトバンク㈱
【対象】スマートフォンを使ったことがない方、基本操作に不安がある方
【定員】16名（申込多数の場合は抽選）
【申込】12月４日㈮までに、ホームページ内の申込フォームまたは電話で
【その他】スマートフォンは貸し出し機を使います

Canva（キャンバ）でデジタル年賀状づくり

【日時】12月６日㈯ 13:30～16:00
【内容】年賀状テンプレートを使って、SNSなどで送れる年始のあいさつの画像を作成します。
【対象】13歳以上でパソコンの基本操作ができる方
【定員】15名（申込多数の場合は抽選）
【料金】1,500円（テキスト代込み）
【申込】11月29日㈯までに、ホームページ内の申込フォームで

はじめてのChatGPT（チャットジーピーティー） 入門講座

【日時】12月15日㈫・20日㈯　両日 14:00～16:30
※どちらか１日。両日とも同じ内容です。
【内容】ChatGPTの基本的な使い方やプロンプト（命令文）の紹介、注意点などを学びます。
【対象】13歳以上の方　【定員】12名（申込多数の場合は抽選）
【料金】2,490円（テキスト代込み）
【申込】12月１日㈫までに、ホームページ内の申込フォームで

Word 入門講座　２日間

【日時】12月７日・14日の月曜日　両日 13:30～16:00
【内容】文字入力の基本からビジネス文書の作成、表や画像のある文書の作成を学びます。
【対象】文字入力ができる方　【定員】16名（申込多数の場合は抽選）
【料金】4,810円（テキスト代込み）
【申込】11月29日㈯までに、ホームページ内の申込フォームで

●その他にも「電子工作」「3Dモデリング講座」を開催

施設の詳細やその他のイベント情報はホームページをご覧ください。

場所の記載がないイベントは、問の施設で実施します。対象、定員、料金、申込の記載がないものは、「どなたでも」「定員なし」「無料」「申込不要」です。

市ホームページ内の各ページはID番号で検索できます。二次元コードの下に記載のID番号を検索窓に入力してご利用ください。

文芸 入選作品

短歌　小宮山　久子　選

蜩がその日暮らしの「生」を生く姿見えねど夏の黄昏　山崎　深幸
萩の花今日をさかりと咲く午後に短歌を書いてとノートが届く　滝澤　まさ子
少年の父、村出奔の真の理由、もはや探らず。とほきものがたり　羽生田めぐ美
五時に起き散歩の先はコンビニで牛乳一本ダンベルとなる　坂口　徳
わが父の形見のごときベニツツジわれに見せむと赤々と咲く　甲田　隆登
生きるとは？結論出せずに生きてきた　六時のアラーム　今日も生きてく　永井　とよ子

〈選者評・一首目〉セミの蝉に「その日暮らし」という言葉を掛けて、晩夏の夕方の情景をうたっています。遊び心がありながらわびしさも漂っていて、この欄では特異な一首です。

俳句　島田　洋子　選

一枚の赤紙重し敗戦忌　君山　洋子
立秋や行合の雲攻め倦み　小池　園枝
嬬恋村はキャベツ色なり夏の雨　丸山　彰
山襞の色濃き朝や涼新た　中野　康子
秋うらら寝起きの犬の寝癖かな　滝澤　睦美
虫ここで鳴いていたよと花名札　山野井隆司
貴船菊義母はんなりと京言葉　亀井かほる
学校になれて道草いわし雲　滝澤まさ子
秋暑し水欲しさうな鬼瓦　竹内　栄

〈選者評・一句目〉語り継がれる戦争の事実。たった一枚の紙で定められた命の重みを思うと胸が痛みます。身内ならさらにさまざまな思いが重なるでしょう。

川柳　斉藤　俊酔　選

人生は一望千里願いつつ　小泉　弓子
車窓から見るが如くに時が過ぎ　窪田　吉治
顔のあるおもちゃ断捨離できぬまま　下村　正枝
世の変化現金主義がカード駆使　有賀利枝子
ヒーローは家業支えた女将さん　有賀　晩鐘
白内障かすかに見える湯船妻　青木　勝
どれ着てもお似合いですと店の人　滝沢　彰男
クラス会人生ドラマ語る皺　大久保善司
転ばぬよう転ばないよう杖にぎる　勝見　稔

〈選者評・一句目〉私には考えも付かないような大きな野心。作句者は、人生の広大な世界を望み、考えるすごい人。「一望千里」という言葉心に残りました。

２月号の投稿方法

12月16日㈫必着

●投稿は、上田市にお住まいの方の未発表作品に限ります（**投稿数に制限はありません**）。
●**インターネットでの投稿は、二次元コードを読み取り、投稿フォームに入力してください。**
●はがきでの投稿の場合、種類ごと別々のはがきで裏面に**住所、氏名（フリガナ）**、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、問へ
●**添削を希望する場合**は、**往復はがき**にご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください（短歌は２首、俳句は３句、川柳は２句まで）。
●個人情報は、作品の表彰および添削以外には使用せず、選者以外の第三者に提供することはありません。
●掲載作は、選者が添削して掲載する場合があります。

投稿フォーム

問　文化政策課　☎75・2005　〒386-8601（住所不要）